

KDDI Smart Mobile Safety Manager

4G LTE ケータイ向け クイックスタートマニュアル

最終更新日 2024 年 1 月 14 日
Document ver.1.13
(Web サイト ver9.18.0)

変更履歴

日付	Document ver.	変更箇所	変更内容
2016/7/22	1.00	-	新規作成
2016/8/29	1.01	管理プロファイルを登録する	「Web フィルタリング」の記載を追加
2017/1/26	1.02	全体	連絡先ポリシーを共有アドレス帳に変更
		全体	「参照」、「以下」に係る記載揺れの統一
2017/10/12	1.03	全体	メニュー画面にメッセージ通知があるものに差し替え
2017/12/28	1.04	管理プロファイルを登録する	「ウイルス対策機能」の記載を追加
		全体	メニュー画面にウイルス対策機能があるものに差し替え
		エージェントをインストールする	GRATINA_KYF37 でインストールについて、注記追加
2018/2/27	1.05	エージェントをインストールする	法人メニューからのインストール手順の記載を追加
2919/12/5	1.06	全体	カッコ類を全角に統一
2021/2/21	1.07	エージェントをインストールする	法人メニューからのインストール手順の注記変更
2021/7/25	1.08	エージェントをインストールする	《法人メニューからのインストール手順》の手順を修正
		端末に管理プロファイルを割り当てる	STEP4 から STEP6 にセクションを移動
		ユーザを作成する	セクションを削除
2021/11/28	1.09	エージェントをインストールする	KYF42 の説明を追加
		ライセンス認証を行う	
2022/6/12	1.10	同期の種類	セクション追加
2022/7/24	1.11	同期の種類	通信方式について説明を追加
2022/11/20	1.12	《KYF42 のインストール手順》	手順追加
2024/1/14	1.13	同期の種類	通信方式の KYF42 以上に注記を追加

目次

<u>クイックスタートマニュアルの取り扱いについて</u>	<u>4</u>
<u>ご利用開始までのステップ</u>	<u>5</u>
<u>同期の種類</u>	<u>6</u>
<u>STEP1：管理サイトを表示する</u>	<u>7</u>
<u>STEP2：管理プロファイルを登録する</u>	<u>8</u>
<u>STEP3：エージェントをインストールする</u>	<u>10</u>
<u>STEP4：ライセンス認証を行う</u>	<u>19</u>
<u>STEP5：端末を確認する</u>	<u>22</u>
<u>STEP6：端末に管理プロファイルを割り当てる</u>	<u>23</u>

クイックスタートマニュアルの取り扱いについて

本書では、「KDDI Smart Mobile Safety Manager」にて、4G LTE ケータイの管理を始めるにあたり基本的な操作について説明します。詳しい操作方法については、以下の各種操作マニュアルを参照してください。

<http://www.optim.co.jp/promotion/smsm/manual.html>

4G LTE ケータイマニュアル（4G LTE ケータイプラン）

- ・4G LTE ケータイ管理サイトマニュアル
- ・4G LTE ケータイエージェントマニュアル

ご利用開始までのステップ

ご利用開始までの基本的なステップは以下の通りです。

管理サイト（KDDI Smart Mobile Safety Manager）での設定と、4G LTE ケータイへの設定があります。

●管理サイトでの設定

STEP1：管理サイトを表示する

STEP2：管理プロフィールを登録する

●4G LTE ケータイへの設定

STEP3：エージェントをインストールする

STEP4：ライセンス認証を行う

●管理サイトでの設定

STEP5：端末を確認する（管理状態を機器一覧から参照してください）

STEP6：端末に管理プロフィールを割り当てる（パスワードポリシーの設定やデバイス制限等）

同期の種類

管理サイトと端末の同期には、以下があります。

●定期同期

詳細は、『4G LTE ケータイ向け 管理サイトマニュアル』の「エージェント共通管理の入力値」を参照してください。

●管理サイトから同期

・ [機器] → 該当の機器を選択 → [同期する] → [実行] をクリックしたとき

詳細は、『4G LTE ケータイ向け 管理サイトマニュアル』の「機器管理」を参照してください。

●端末から同期

・ ライセンス認証が完了したとき

・ 端末起動時（エージェント自動起動時）

・ エージェントの [同期] を選択したとき

※端末によって、利用している通信方式が異なります。

・ KYF39 以前

モバイルデータ通信を必要とするセンタープッシュを利用

・ KYF42 以上

基本プランの Android エージェントと同様のウェブプッシュを利用

※管理サイトから同期するときは、KYF39 以前と同様にモバイルデータ通信が必要です。

STEP1：管理サイトを表示する

管理サイトを表示します。

1	<p>「KDDI ビジネスオンラインサポート」を表示します。</p> <p>ご利用可能サービスから [KDDI Smart Mobile Safety Manager] をクリックします。</p> <p>※利用規約が表示された場合は、同意欄にチェックを入れ、「同意する」をクリックします。</p>	 <p>The screenshot shows the KDDI Business Online Support homepage. The navigation bar includes 'Home', 'ユーザー', 'サービス', 'セキュリティ', and '契約情報'. Below the navigation bar, there are three main service tiles: 'KDDI Smart Mobile Safety Manager' (highlighted with a red box), 'auIDデバイスを購入/機種変更する', and 'スマートデバイスを管理する'. A 'Log out' button is visible in the top right corner.</p>
2	<p>管理サイト（KDDI Smart Mobile Safety Manager）のトップページが表示されます。</p>	 <p>The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager management site dashboard. The top navigation bar includes 'おののアラート', 'トップ', '検索', 'ユーザー', 'アラート', and 'メニュー'. The main content area is divided into several sections: 'お知らせ' (Notice) with a search bar, '概要' (Overview) showing '機器数/契約数' (4/50) and 'ユーザー' (4/50), '設定管理' (Setting Management) with 'アラート検出数' (0件), '非モブファイル' (0件), 'ロック・ワイプ件数' (0件), '企業コード', and '認証コード'.</p>

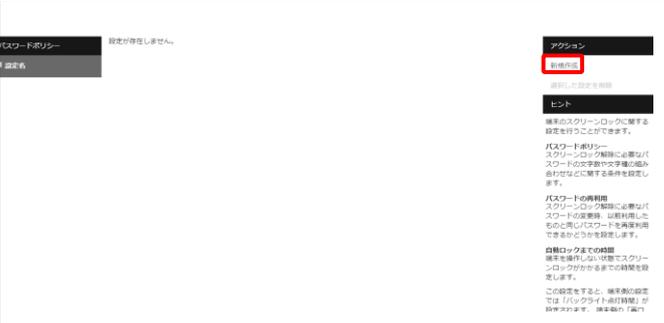
STEP2 : 管理プロフィールを登録する

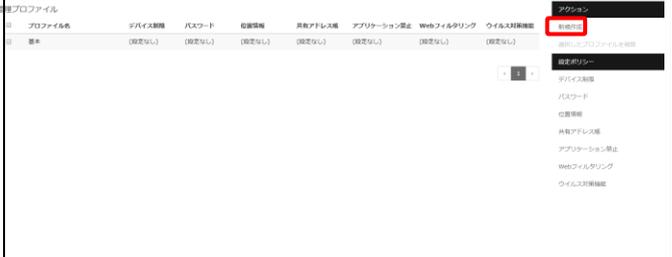
管理プロフィールとは、端末に利用ルールを割り当てるための設定の組み合わせのことです。

「デバイス制限」「パスワードポリシー」「位置情報ポリシー」「共有アドレス帳」「アプリケーション禁止」「Web フィルタリング」「ウイルス対策機能」の7つのポリシーを組み合わせで作成します。

まず、それぞれのポリシーを作成し、その後、作成したポリシーから配信する端末ごとに必要なものを選択して、組み合わせます。

一例として、パスワードポリシーを作成し、管理プロフィールを登録する手順を説明します。

<p>1</p> <p>まず始めに、パスワードポリシーを作成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [メニュー] をクリックします。 2. [パスワードポリシー] をクリックします。 		
<p>2</p> <p>パスワードポリシー画面が表示されます。 [新規作成] をクリックします。</p>		
<p>3</p> <p>入力画面が表示されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 任意の設定名を入力します (必須)。 2. 制限内容を入力します。 3. [保存] をクリックします。 		

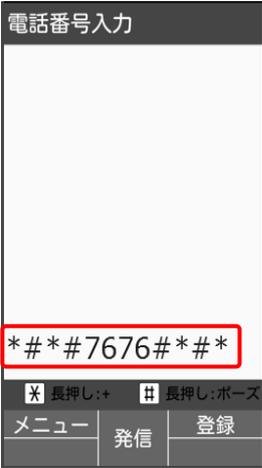
<p>4</p>	<p>次に、管理プロファイルの登録を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [メニュー] をクリックします。 2. [管理プロファイル] をクリックします。 	
<p>5</p>	<p>管理プロファイル画面が表示されます。 [新規作成] をクリックします。</p>	
<p>6</p>	<p>新規作成画面が表示されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 任意のプロファイル名を入力します。 2. 作成済みのポリシーから設定内容を選択します。 3. [保存] をクリックします。 	

STEP3 : エージェントをインストールする

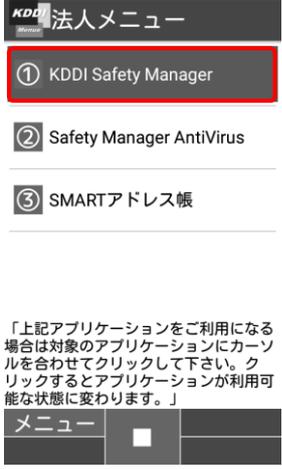
ユーザに対し、4G LTE ケータイへのエージェントのインストールを依頼します。
特定の番号へ発信することで、エージェントのインストールが開始されます。

※インストール手順は、機種により異なります。機種を確認のうえ《KYF31、KYF33、KYF34 のインストール手順》10 ページ、《KYF37、KYF39 のインストール手順》11 ページ、《KYF42 のインストール手順》13 ページを参照して、インストールを行ってください。

《KYF31、KYF33、KYF34 のインストール手順》

1	待ち受け画面でキー操作を行い、「*##7676#*##」を入力します。	
2	インストールしています。 しばらくお待ちください。	
3	メニュー画面が表示されたら、インストールは完了です。	

《KYF37、KYF39 のインストール手順》

<p>1</p>	<p>待ち受け画面でキー操作を行い、「*##7676##」を入力します。</p>	
<p>2</p>	<p>「法人メニューアプリを更新します。」のメッセージが、一瞬表示されます。</p>	
<p>3</p>	<p>法人メニューの画面が表示されます。「KDDI Smart Mobile Safety Manager」を選択します。 ※数秒時間がかかるときもありますので、しばらくお待ちください。表示されない場合は、ホーム画面メニューの設定から、「アプリ・サービス」→「法人メニュー」を選択してください。</p>	

4

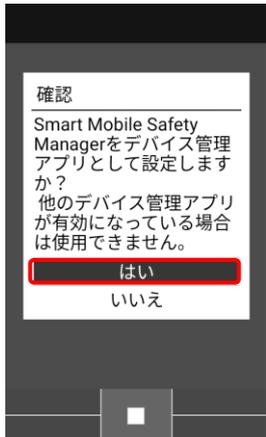
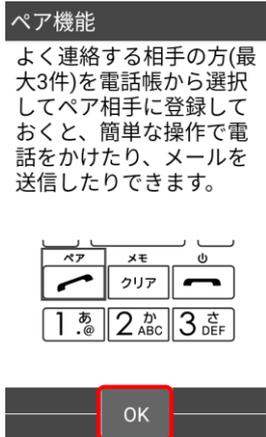
メニュー画面が表示されます。インストールは完了です。



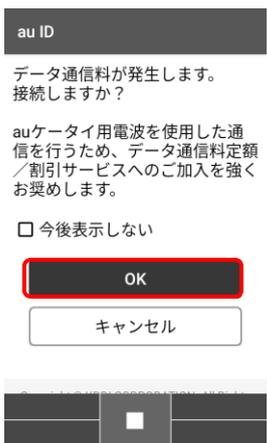
《KYF42 のインストール手順》

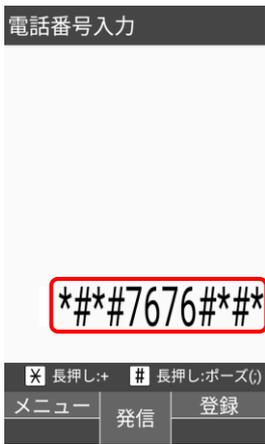
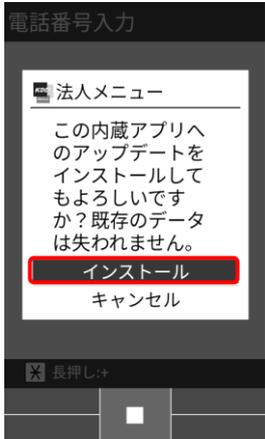
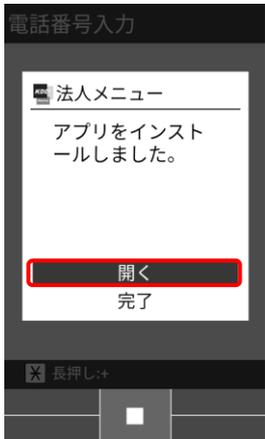
KYF42 でエージェントのインストールを行うには、端末を工場出荷状態（初期設定画面）にする必要があります。

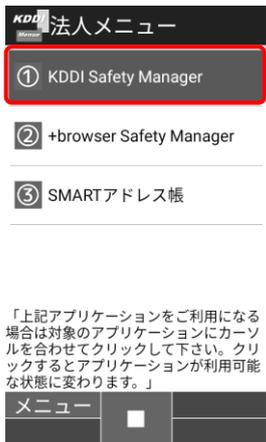
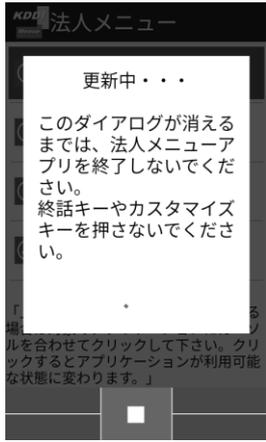
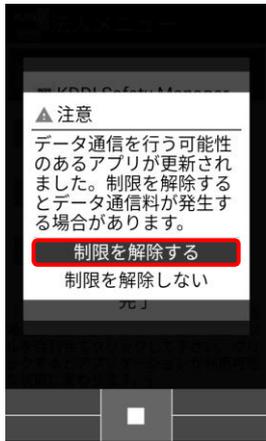
初期設定画面で、Device Owner Mode の権限を付与します。

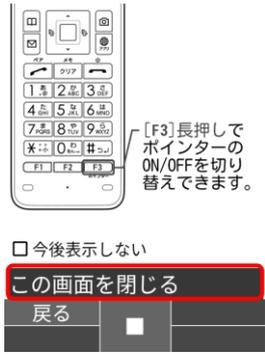
<p>1</p>	<p>初期設定画面でキー操作を行い、「*#76*#」を入力します。 ※画面に「*#76*#」は表示されません。</p>	
<p>2</p>	<p>Device Owner Mode の権限を付与の確認画面が表示されます。[はい] を選択します。</p>	
<p>3</p>	<p>ペア機能画面が表示されます。[OK] を選択します。</p>	

4	<p>[許可する(推奨)] を選択します。</p> <p>※すべてのランタイム権限が許可されるので、エージェントの位置情報権限が自動的に許可されます。</p>	<p>機能連携の権限設定</p> <p>機能連携の一括許可を行います。</p> <p>許可する(推奨) 許可しない</p> <p>OK 詳細説明</p>
5	<p>ソフトウェア更新についての画面が表示されます。スクロールして、[同意する] を選択します。</p>	<p>ソフトウェア更新</p> <p>お客様に、より快適に、本端末をご使用いただくため、ご購入後も機能・操作性・セキュリティの向上を目的として、定期的にソフトウェアの更新による品質向上を行っております。</p> <p>~~~~~</p> <p>を取得し、休夜時間帯にソフトウェア更新を実施する場合がございます。</p> <p>同意する</p> <p>OK</p>
6	<p>お知らせ画面が表示されます。[OK] を選択します。</p>	<p>お知らせ</p> <p>時刻など端末動作に必要な情報はデータ通信を定期的に行い取得しています。 (データ通信料以外の料金は発生しません)</p> <p>OK</p>
7	<p>au ID の設定画面が表示されます。[OK] を選択します。</p>	<p>au ID の設定</p> <p>次にauの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をします。</p> <p>OK</p>

8	[OK] を選択します。	
9	[OK] を選択します。	
10	利用規約の確認画面が表示されます。スクロールして、[同意して次へ] を選択します。	
11	au ID が表示されます。[OK] を選択します。 ※初期設定が完了して、待ち受け画面が表示されます。	

12	待ち受け画面でキー操作を行い、「*##7676#*##」を入力します。	
13	「法人メニューアプリを更新します。」のメッセージが、一瞬表示されます。	
14	[インストール] を選択します。	
15	[開く] を選択します。	

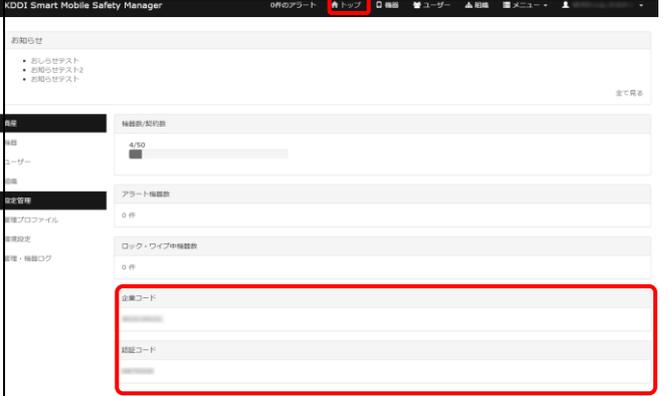
16	<p>法人メニューの画面が表示されます。[KDDI Smart Mobile Safety Manager] を選択します。</p> <p>※数秒時間がかかるときもありますので、しばらくお待ちください。表示されない場合は、ホーム画面メニューの設定から、「アプリ・サービス」→「法人メニュー」を選択してください。</p>	
17	<p>更新中の画面が表示されます。絶対に他の操作を行わないでください。</p>	
18	<p>[インストール] を選択します。</p>	
19	<p>[制限を解除する] を選択します。</p> <p>※ [制限を解除しない] を選択すると、認証後に同期ができなくなります。必ず [制限を解除する] を選択してください。</p>	

20	<p>「開く」を選択します。</p>	
21	<p>「次へ」を選択します。</p>	<p>ポインタが利用できます ポインタの操作 (1/2)</p> 
22	<p>「この画面を閉じる」を選択します。</p>	<p>ポインタが利用できます ON/OFFの切替 (2/2)</p> 
23	<p>メニュー画面が表示されます。インストールは完了です。 「デバイスオーナー」と表示されていることを確認してください。 ※「デバイスオーナー」と表示されていない場合は、Device Owner Mode 権限が付与されていません、端末を初期化して、再度インストールしてください。</p>	

STEP4 : ライセンス認証を行う

エージェントのインストールが完了したら、ライセンス認証を行ってもらいます。

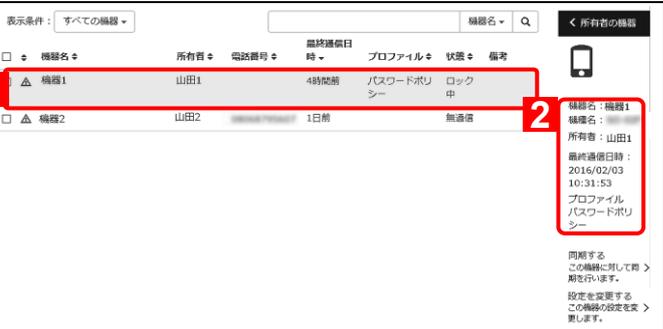
<p>1</p>	<p>メニュー画面の [ライセンス認証] を選択します。</p> <p>※KYF42 の場合は、[アンインストール] が [端末初期化] と表示されています。</p>	
<p>2</p>	<p>「利用規約に同意する」にチェックを入れ、[OK] を選択します。</p>	
<p>3</p>	<p>《KYF42 以外の場合》 データ消去の許可を求める確認画面が表示されます。 [はい] を選択します。</p>	

	<p>《KYF42 の場合》</p> <p>権限を要求する画面が表示されます。</p> <p>「使用状況へのアクセス」を選択して、画面の案内に従って設定を行い、[OK] を選択します。</p> <p>※「システム設定の変更」と「電池の最適化を無視」は、デフォルトで、「設定済」になっています。</p>	
<p>4</p>	<p>1. 企業コード、認証コードを入力します。</p> <p>2. [送信] を選択します。</p> <p>※URL は変更不要です。</p> <p>※使用状況によっては「企業コード」は表示されない場合があります。</p> <p>※管理サイトのトップ画面で、企業コード、認証コードをご確認ください。</p>	 
<p>5</p>	<p>ライセンス認証を行っています。</p> <p>しばらくお待ちください。</p>	

6	設定が完了しました。 [OK] を選択します。	 A screenshot of a confirmation dialog box. The dialog box has a dark header with the text "設定が完了しました" (Settings completed). Below the header, there are three lines of text: "企業コード: 00000000000000000000", "認証コード: 00000000000000000000", and "URL: https://example.com". At the bottom of the dialog box, there is a button labeled "OK" which is highlighted with a red square.
---	----------------------------	---

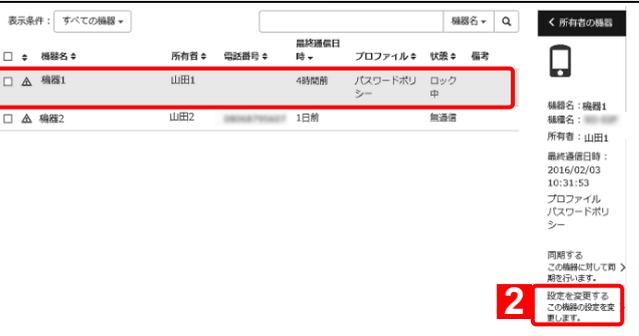
STEP5 : 端末を確認する

端末の管理状態を機器一覧から確認します。

1	[機器] をクリックします。																						
2	機器一覧が表示されます。 1. 確認する機器をクリックします。 2. 端末の情報が表示されます。	 <table border="1"><thead><tr><th>機器名</th><th>所有者</th><th>電話番号</th><th>最終通信日時</th><th>プロフィール</th><th>状態</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>機器1</td><td>山田1</td><td></td><td>4時間前</td><td>パスワードポリシー</td><td>ロック中</td><td></td></tr><tr><td>機器2</td><td>山田2</td><td></td><td>1日前</td><td></td><td>無通信</td><td></td></tr></tbody></table> <p>機器名: 機器1 機器名: [redacted] 所有者: 山田1 最終通信日時: 2016/02/03 10:31:53 プロフィール パスワードポリシー</p>	機器名	所有者	電話番号	最終通信日時	プロフィール	状態	備考	機器1	山田1		4時間前	パスワードポリシー	ロック中		機器2	山田2		1日前		無通信	
機器名	所有者	電話番号	最終通信日時	プロフィール	状態	備考																	
機器1	山田1		4時間前	パスワードポリシー	ロック中																		
機器2	山田2		1日前		無通信																		

STEP6 : 端末に管理プロファイルを割り当てる

端末に管理プロファイルを割り当てることで、端末のパスワードポリシーの設定やデバイス制限等の管理を行います。

<p>1</p>	<p>[機器] をクリックします。</p>	
<p>2</p>	<p>機器一覧が表示されます。 1. 管理プロファイルを割り当てる機器をクリックします。 2. [設定を変更する] をクリックします。</p>	
<p>3</p>	<p>設定変更画面が表示されます。 1. 作成済みの管理プロファイルを選択します。 2. [保存] をクリックします。</p>	